

首相、秘書官に長男起用

「即応力の観点で判断」

代表質問

瞬時警報システム（Jアラート）の誤発信を巡り、「今までの説明を尽くして、信を得られないよう、再発防止にしっかり取り組む」と明言した。

山縣大志郎経済再生担当相は、七月の参院選の街頭演説で「政府は野党の話を聞かない」とした自身の発言を撤回した上で重ねて陳謝した。「発言については慎重を期し、丁寧に発信していく」と語った。野党側の辞任要求は拒否した。

岸田文雄首相は七日の参院本会議の代表質問で、長男翔太郎氏を首相秘書官に起用した理由に關し、危機管理の迅速できめ細かに対応が可能になる」と意義を強調した。

安倍晋三元首相の葬儀を連携、交流サイト（SNS）発信などを挙げ「秘書官チームの即応力の観点から総合的に判断した」と述べた。翔太郎氏の俸給について

北朝鮮による四日目の弾道ミサイル発射を受けた全国

の下の平等を定めた憲法一四条に反するとの指摘に対する回答に「誰かを差別する」とは無関係だ」とした。

政治団体が事務所を置くビルの一部を所有する際に賃料を支払っていたことについて「國民に説明責任を果たす」と説明。政治資金は適正に処理しているとした。これに関連し、首相は

「公設第一秘書官を務めていた前職と同水準になると報告を受けている」と答弁した。具体的な支給額は個人情報に当たるとして明かさなかった。

高騰する電気料金の引き下げ策に關し「全ての家計、企業が直面する電力高騰の対策に全力を挙げる」と語った。新型コロナウイルス対策を巡り、七日に開